

地震発生時の対応について(お知らせとお願い)

薫風の候、保護者の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、地震発生時に本校では次のように児童の安全を確保しますので、ご協力をよろしくお願ひします。
記

1 児童が学校にいて地震が発生した場合

(1)「震度5弱以上のとき」

保護者が引き取りに来られるまで、学校で待機させます。たとえ、時間がかかっても保護者が迎えに来られるまでは、学校でお預かりします。

※津波の状況によっては、迎えよりもまず、自分の身の安全を最優先してください。

(2)「震度4以下のとき」

校内及び通学路の安全を確認したのち、原則として通常通り授業を行い下校させます。状況に応じて、引き渡しをしたり、いつもより早めに教職員付き添いで下校したりする場合があります。e こねっとを確認してください。

2 児童が登校前(在宅中)に地震が発生した場合

(1)「震度5弱以上のとき」

原則として自宅待機とします。(学校からの安否確認があります)余震や災害情報に注意し、家族の安全確保を最優先してください。

(2)「震度4以下のとき」

自宅周辺及び通学路の安全を確認したのち、原則として登校します。

3 児童が登下校中に地震が発生した場合

(1)「震度5弱以上のとき」(児童が経験したことのない大きな地震を感じたとき)

- ① 安全を確保する行動をとり、揺れが収まったら周囲の安全を確認します。
- ② 自宅、学校の近い方へ避難します。(自宅に人がいない場合は、近隣で大人がいるところへ(学校を含む)避難します。)
- ③ 自宅に戻った児童は、自宅待機とします。(学校からの安否確認があります)
- ④ 登校した児童、学校に戻った児童は、保護者が引き取りに来るまで、学校で待機させます。たとえ時間がかかっても保護者が迎えに来るまでは、学校でお預かりします。

(2)「震度4以下のとき」

安全を確保する行動をとり、揺れが収まったら周囲の安全を確保し、登校・下校をします。校内及び地域・通学路の安全を確認したのち、原則として通常通り授業を行い下校させます。状況に応じて、いつもより早めに教職員付き添いで下校する場合があります。

◎揺れを感じたら、ブロック塀や高い建物、川岸からすぐ離れる。ランドセルや手提げ袋等で頭部を守る。

建物の中にいる場合は、部屋の中央で身をかがめ、机等の下に避難する。

※自宅周辺が危険な状況にある場合は、上記の限りではありません。保護者の方は、安全確保を最優先し、適宜、安全第一に避難する、登校を遅らせる等の判断をしてください。

※災害発生時には、緊急連絡用回線の確保が必要なため、電話でのお問い合わせはお控えください。

大地震が起きた時の学校・家庭の対応

大きな地震（震度5弱以上）が起こったら、粒江小学校では次のように対応します。

大地震発生

停電して信号が止まる
立ってられないなど
大きなゆれの地震（震度5弱以上）

児童が学校にいるときの対応

➡ 児童は引き渡しになります。

学校・児童

- ① 揺れが収まるまで安全を確保する。
- ② 児童は教師の指示で校庭に避難する。
- ③ 引き渡しのeこねっと発信する。
- ④ 児童の引き渡しをする。

状況を見て、校庭や校舎内になる場合もある。

※迎えが来るまでは、学校で保護する。

児童が登校前（在宅中）の対応

➡ 児童は自宅待機になります。

学校

- ① eこねっとで自宅待機メールを発信する。
- ② 情報収集と学校再開に向けて、関係諸機関との調整をする。

家庭・児童

- ① eこねっと、TV、ラジオ等で状況把握
- ② 学校再開の連絡を待つ

※学校から安否確認があります。

児童が登下校中の場合の対応

➡ 児童は引き渡しになります。

児童

- ① 揺れが収まるまで、その場で安全確保をする。
- ② 揺れが収まったら、登校班で**学校か家の近い方へ移動する**。
- ③ 家に帰っても家族がいない場合は書き置き（自分が避難している場所）をして大人のいる安全な場所（学校も含む）に避難する。

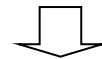
学校

- ① 揺れが収まるまで安全を確保する。
- ② 在校児童を校庭に避難させ、在校児童、登下校中の児童の安否確認をする。
- ③ eこねっとを発信して、引き渡しを実施する。
- ④ 児童の引き渡しをする。
- ⑤ 教職員は児童の安否確認をし、地区パトロールをする。

家庭の対応

eこねっと、TV、ラジオ等で状況把握

もしメールが発信されなくても



登下校中なら

- 通学路の安全確認をしながら徒歩で児童を（探しながら）迎えに来る。
 - 児童と会えたら、自宅で待機等、身の安全を確保する。
- ※学校から、**安否確認があります**。
- 学校は、児童が学校まで来ていたら、引き渡しをします。

授業中なら

- 学校へ迎えに行く。
- ※道路の状況にもよるが、道路が危険な場合は、徒歩で児童を引き取りに来る。
- 学校は、保護者が迎えに来るまで、児童を学校に待機させます。